

「一粒の種をまく」

JA鹿本青年部

菱形支部野菜部会

伊藤 寛





熊本市北区植木町



県

施設園芸



野菜部会の活動

試験栽培



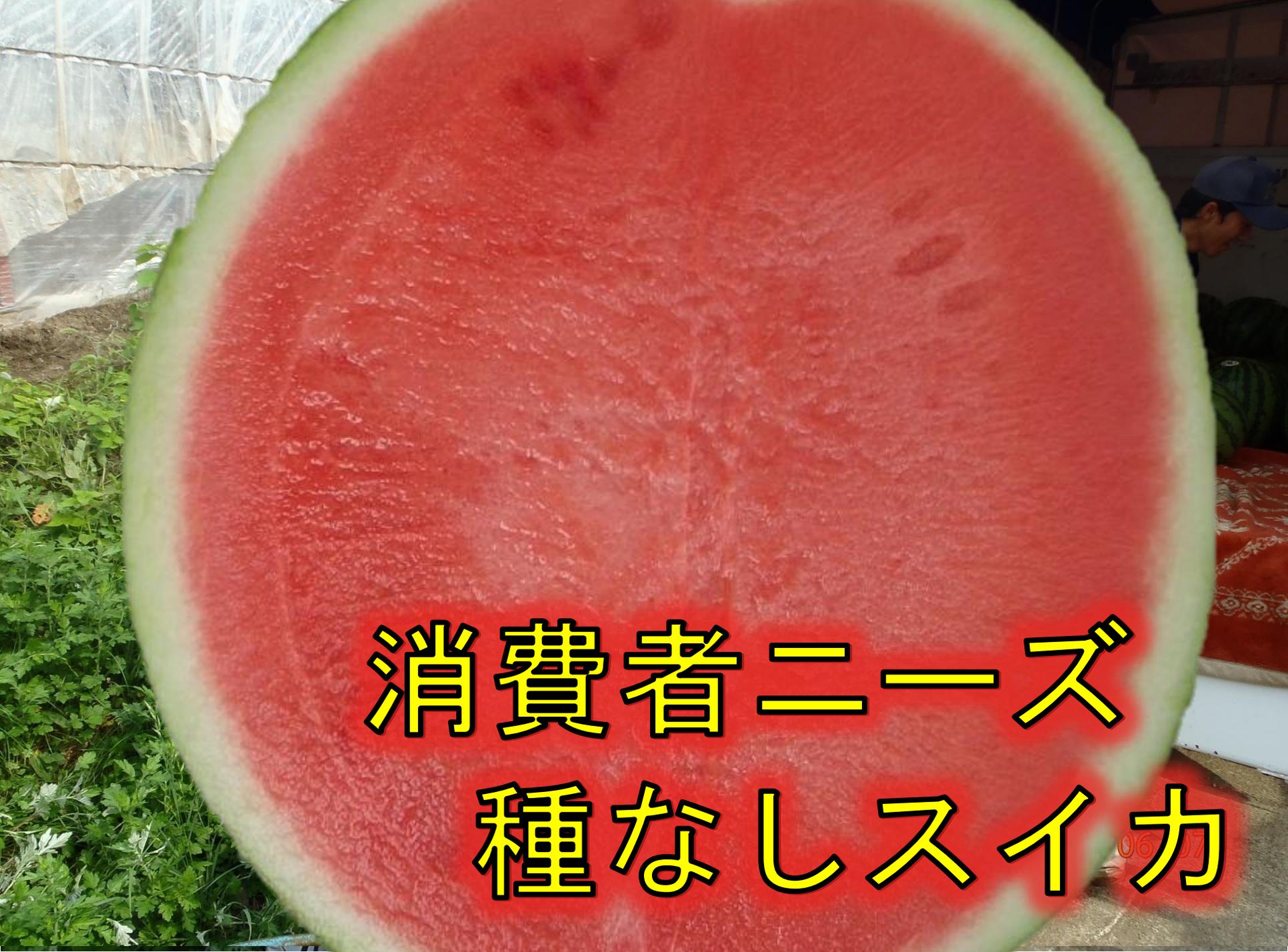
特選すいか



小玉すいか



ジャンボすいか



消費者ニーズ
種なしスイカ

06/07

野菜部会の活動



▼ 現地検討会
先進地研修



野菜部会の活動

▼ ビニール張り



野菜部会の活動



▼ ビニール張り



1万人来場



野菜部会



10名

11 年度県農業 コンクール

秀賞の横顔



組織部門

J A 鹿本青年部 菱形支部野菜部会

— 植木町

交流深まり品

ハウスが延々と連なる鹿本郡植木町は全国でも有数のスイカ産地だ。マンネリ化で活動が衰えたという。

部会員は二十一〜四十歳代。野菜部会は昭和四十五年に設立されたが、その後

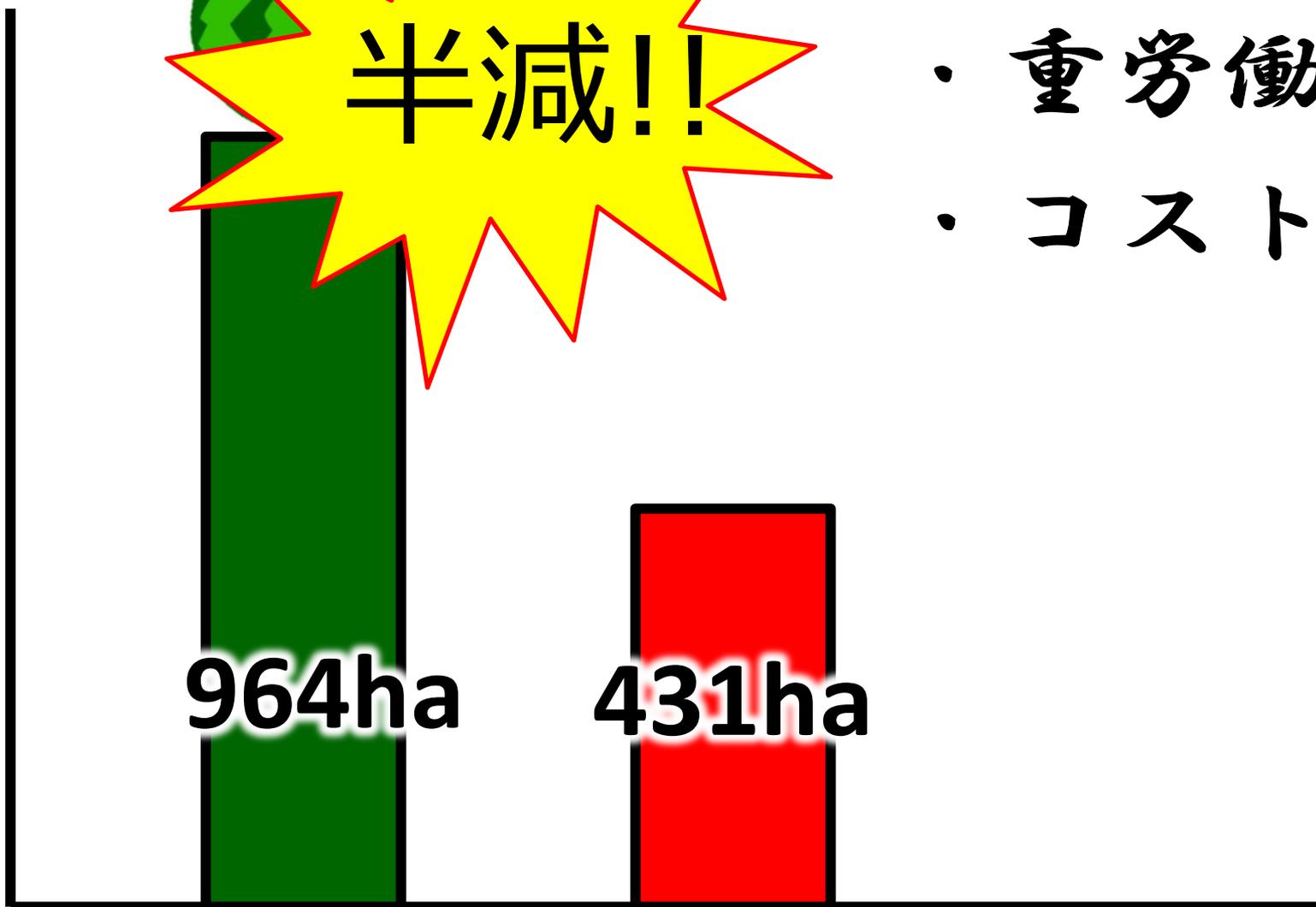
活性化の「起爆剤」

平成九年、春夏スイカ後に作る盛夏系メロン良品種の選定試験に着目。共同の試験ほ場（十三畝）で計三十品種を栽培し、高温期に適したメロン三年間で十一品種に絞り込んだ努力は、部会所得向上という形で実つある。三月には春夏カの品種選定試験をスタートさせる。

全員参加で結束も強つた。「ほ場がたまり場だった」と部会長の林田さん（四〇）。前部会長の英樹さん（四三）も「メロン手入れに来た部会員同士、スイカの栽培ノウハウ

20〜40歳代でつくろ
J A 鹿本青年部菱形
支部野菜部会

栽培面積



964ha

431ha

平成12年

平成24年

- ・高齡化
- ・重労働
- ・コスト高

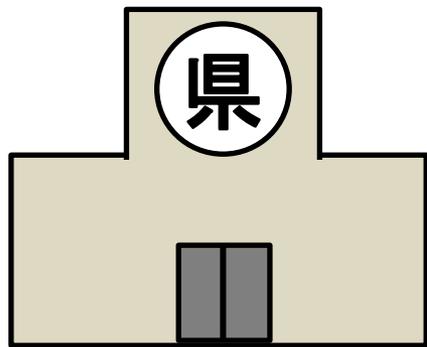


インターン事業を
やってみらんや？

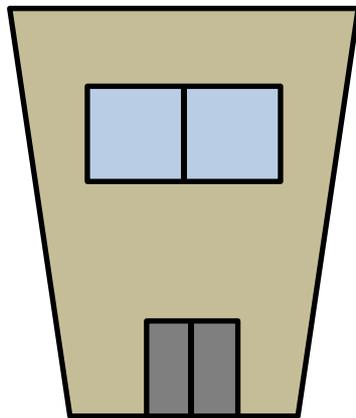
インターン事業？



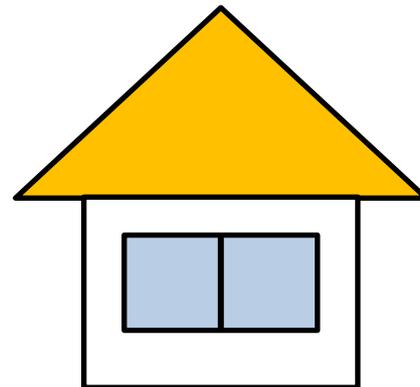
インターン事業とは・・・



熊本県



JA中央会



受け入れ農家



担い手

担い手

担い手

担い手

担い手



熊本県



A man with short brown hair, wearing a dark blue t-shirt with the text "TO THE FUTURE" and red and white plaid shorts, stands in a large warehouse. He is waving his right hand. The warehouse floor is covered with stacks of cardboard boxes, many of which have green and red markings. In the background, there are more stacks of boxes, a forklift, and a person working. The ceiling is high with visible structural beams and lights.

自分も
農業をやりたいです

市場

研修生を受け入れる

もうひとつの理由

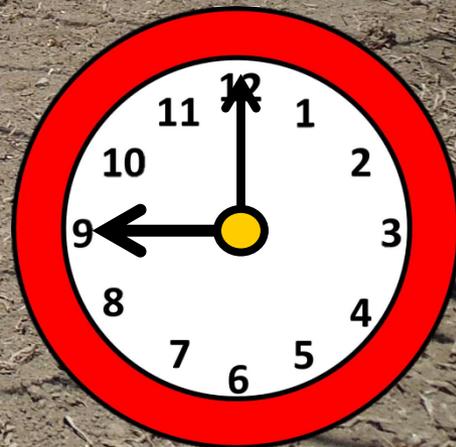


やる気
行動力
夢

野菜部全員で整地



野菜部全員で整地





夢の場所



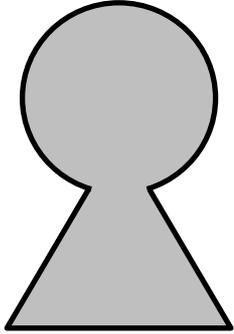
離農

担い手

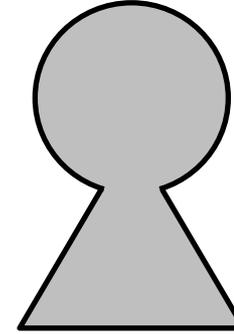


インターン事業

インターン事業



研修生



受け入れ農家



受け入れ組織

菱形青年部野菜部・インターン研修の一例

野菜部

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

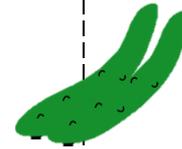
12月

1月

種なしすいか



きゅうり



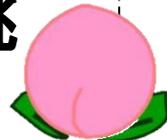
大玉すいか



小玉すいか



桃



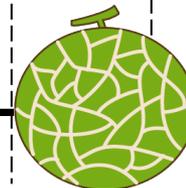
かぶ



小玉すいか



メロン





農家ごとに
やり方が違う

教えるのが
不慣れ

農作業 + 教育



農家ごとに
やり方が違う

教えるのが
不慣れ

農作業 + 教育

わからないのが

わかってもらえない



こんなことも
わからないんだ!!





経験と勘



2013/02/25

2013/03/14

2013/04/18



研修2~3ヶ月



ビジョン

やりがい

研修後半



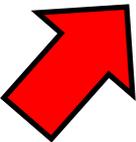
成長

野菜部会に
入りたいです!!

5年ぶりの
新規入会



メリット

- 
- ・ひとつの作物だけではなく、
地域にある多様な作物を経験できる。
 - ・一人ではなく、大勢の意見や経験を
聴くことができる。
 - ・同世代だったので仲間に入りやすい。

デメリット

- ・研修期間が短すぎるため、
すべての作業を体験できない。
- ・同じ作物でも個人によって栽培方法が違う。

耕作放棄地を借り →農地の確保

ミニトマト

2012/10/29





病害虫の餌食

37059

勉強会

熊日新聞
あすの農業





結果の出る新機設備

1. 設備の導入
2. 設備の活用
3. 設備のメンテナンス

結果の出る新機設備

1. 設備の導入
2. 設備の活用
3. 設備のメンテナンス

阿蘇

2013/6/12

毎日が
充実している!!

やりが

勉強不足 . . .
未熟



JAインターン事業アンケート

1. 就農準備にあたって困ったこと

- ・資金の調達
- ・農家向けの家
- ・農業機械がない
- ・農地の取得

2. 就農後の支援策

- ・軌道に乗るまでの資金

『農業は1人では成り立たない』

- ・受け入れ農家とのミスマッチ
- ・研修期間が1年では短すぎる

JA

【地域の受け皿】

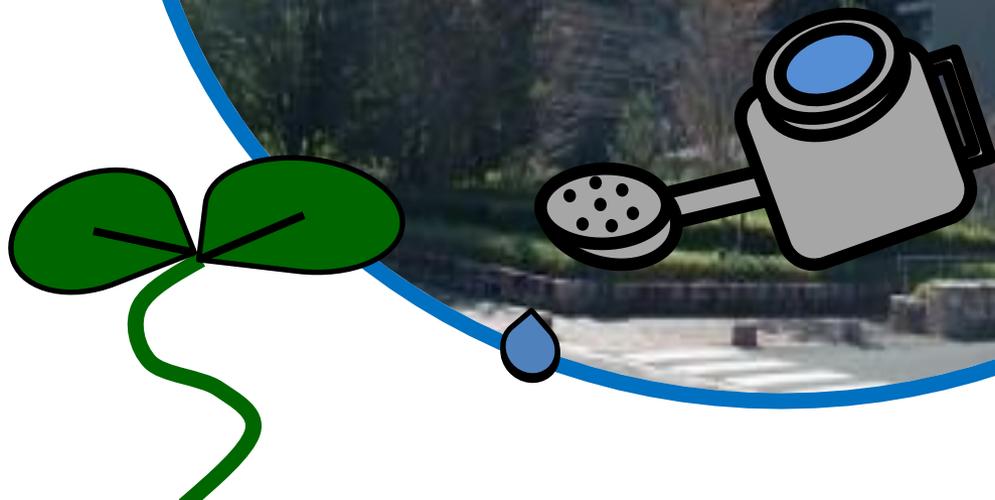
- ・優良農地、農機具・資材
- ・技術指導
- ・販路



行政

【定着しやすい環境づくり】

- ・青年収納給付金など
- ・倉庫付き住居





購買↑
販売力↑

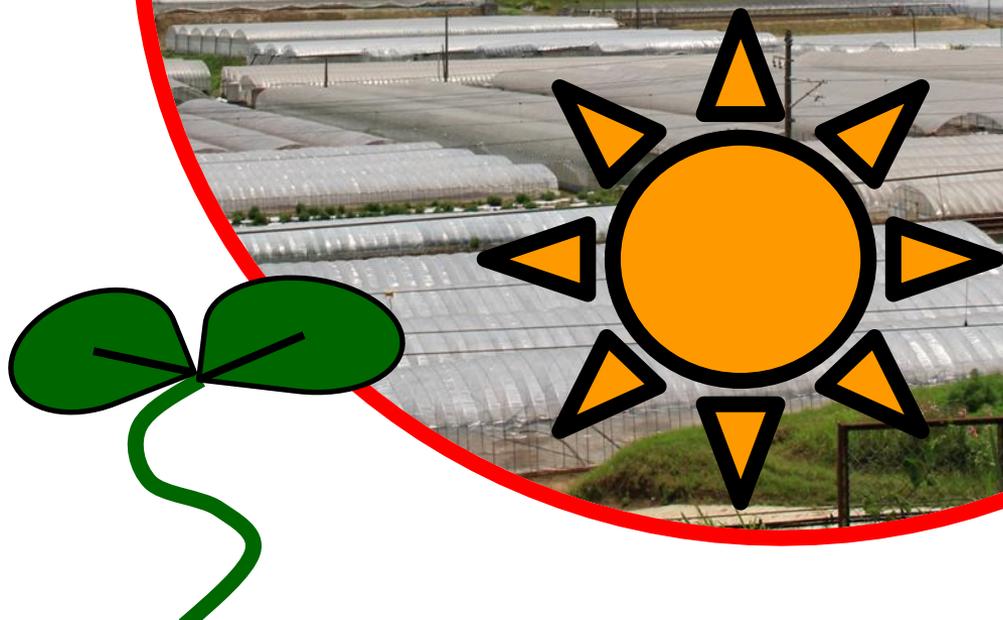


税金↑
過疎化・高齡化✗

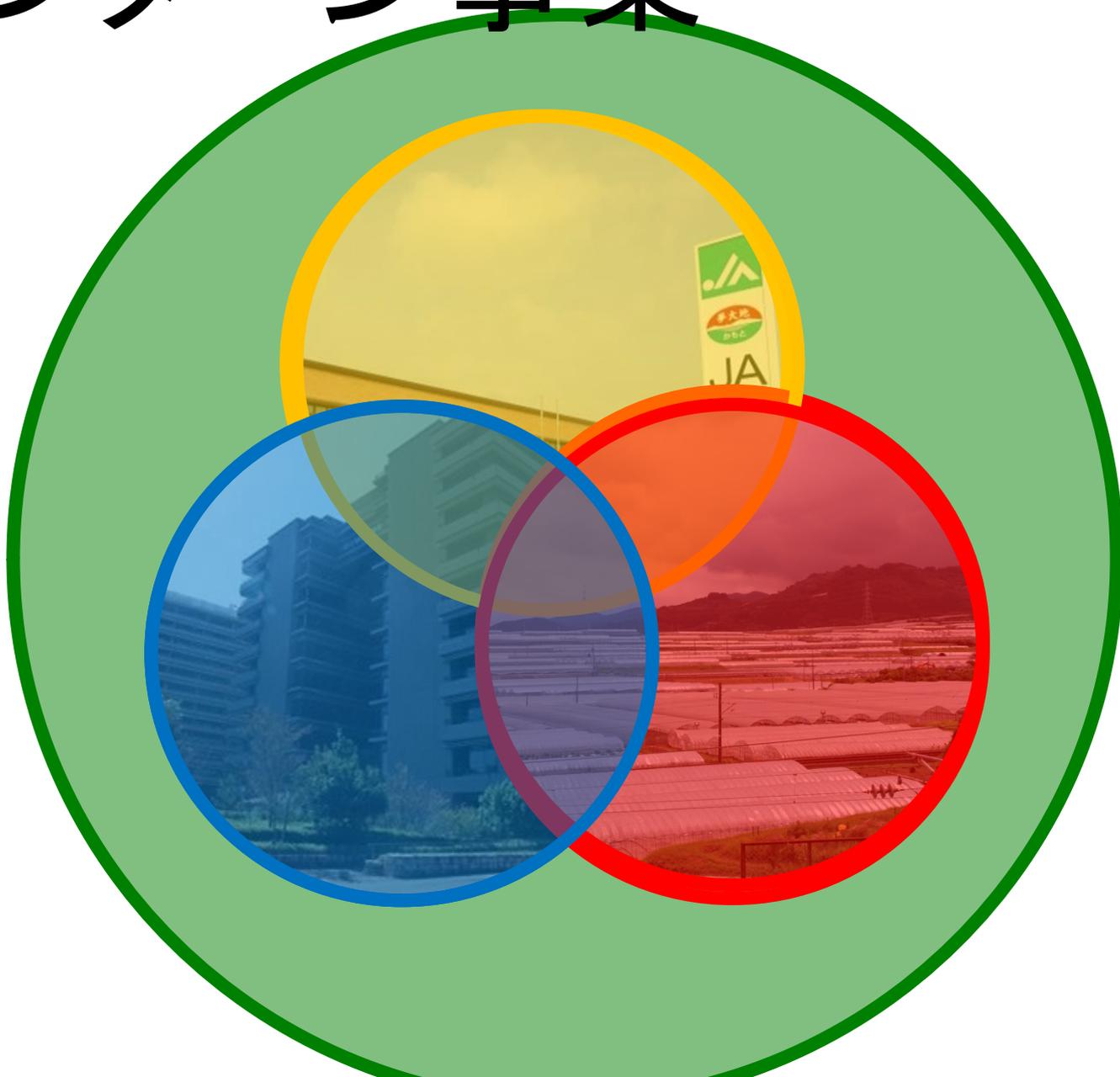
農家

【一番近い存在】

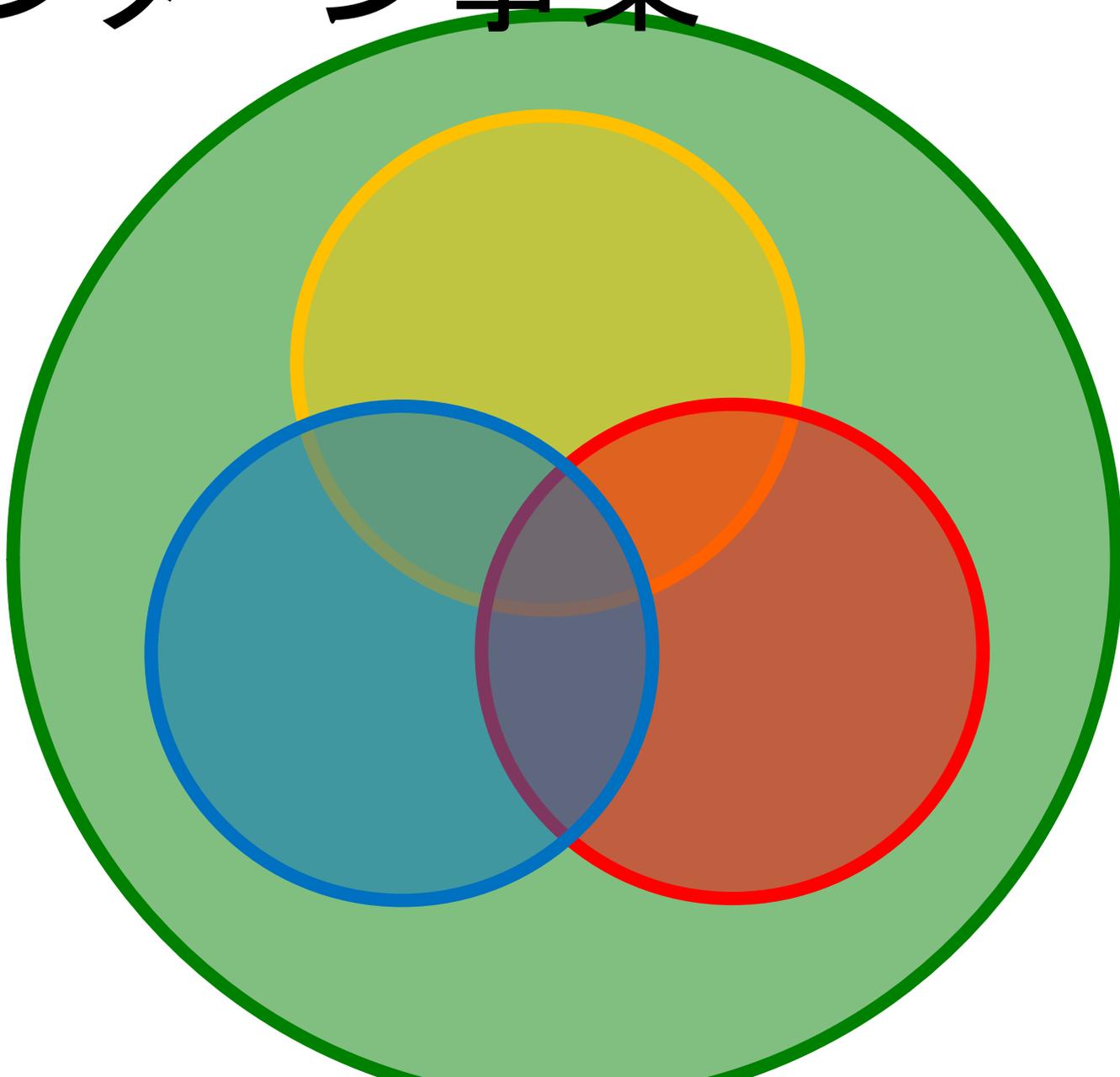
- ・地域住民との繋がり
- ・内面的な支え
- ・継続的なサポート



インターン事業



インターネット事業



担い



熊本県

担い手

担い手

担い手



インターン事業



